

そばの乾燥調整について

有限会社 油屋



1次乾燥

初期水分を速やかに低下させる。目標18%



粗選

米用粗選機(モミクリーナー)又は、蕎麦用粗選機を通す。
米用粗選機の網目は、6mmに変更すること。



2次乾燥

最終的な水分を15%に乾燥する。



風選(籾摺り機)

比重による選別と同時にごみを取り除く。



石抜き

石や泥玉など、比重の重い物を取り除く。



グレーダー(米選機)

3mmの網目に変更し3ミリ以下の雑草の種子やごみを取り除く

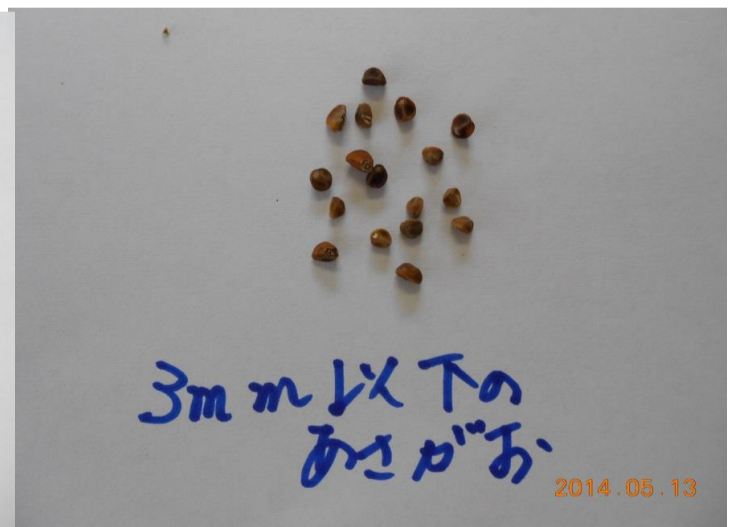
- * 朝顔対策としては、1次乾燥後半乾燥にて6mmの粗選機を通し、最終の3mm粗選にてほとんど処理できる。
- * 異物の処理については、軽い物の大半が風選により選別可能であるが、流量を適切にしないと除去できない。
- * 異物の処理については、重い物は石抜きで除去するが、やはり流量が多すぎると除去できない。



粗選機で、除去された遺物です。
(木の枝、大きな石、プラスチック片、アサガオ、どんぐりなど)



風選時に、蕎麦の茎を除去できず、残ってしまったサンプルです。
流す量が多かったと思われます。



3mmのグレーダーで除去した朝顔です。6mm粗選で通過したアサガオは、3mm以下のサイズです。
ここでは、タデやアカザなども除去。

